



どくしょかんそうが
読書感想画 (指定図書)

ていがくねん
低学年



ほん よ え
本を読んで絵をかいてみよう！



ガリア・
バーンスタイン／作
あすなる書房
定価：1 512 円 (税込)

『サイモンは、ねこである』
「ぼくたちにてますね」こねこがいうと
ライオンたちはおおわらい。だけど、
よくみると……。



玉城永吉／作
教育画劇
定価：1 404 円 (税込)

『ねんにでもレナール!』
コックさん、しょうぼうしさん、でんしゃ
のうんてんしゅさん。レナールのすてき
なまほうではやがわり！



原 知子／作
くもん出版
定価：1 296 円 (税込)

『いちにちだけうさぎ』
ねんにいちどのうさぎのひ。みんなうさぎ
になっちゃった。がっこうは？きゅうしょく
は？ふしぎないちにちはじまるよ～



きたじまごうき／作
汐文社
定価：1 296 円 (税込)

『ミウのはなまるなつやすみ』
なつやすみのじゅうけんきゅう。しんし
ゆのさかなをかんさつちゅう。ドキドキの
まいにちがはじまります。



はせがわさとみ／作
くもん出版
定価：1 404 円 (税込)

『ホカリさんのゆうびんはいたつ』
ホカリさんはちいさなまちのゆうびん
やさん。あるひ、たぬきのこから、おひ
さまにてがみをとどけてほしいとたの
まれて……。



ファウズウア・ギラニ
ウィリアムズ／
作
光村教育図書

『イードのおくりもの』
イスマトはおまつりにかぞくのおくりも
のをよういし、じぶんように、ズボン
をかいます。だけど、ズボンのすそがなが
くて……。



どくしょ かんそう が してい としょ
 読書 感想 画 (指定 図書)



ちゅうがくねん

中学年 2018

ほん よ え

本を読んで絵をかいてみよう！



『だいぶつさまの
うんどうかい』

荻田澄子作
アリス館

きょう さいま うんどうかい
 今日はだいぶつ様たちの運動会。
 たまい く きょうそう からだ
 玉入れ、まんじゅう食い競争。体の
 おお さいま しつぱい
 大きなだいぶつ様は失敗ばかり。でも
 くみだいそう
 組体操の時間に……。



『ピンクのドラゴン
さがしています』

あんびるみすこ / 作

トラブルがあるとシルクのお店にやって
 くるたんてい魔法デー。今度はスピカ
 おばさんのドラゴンがきえたと、ポスター
 をはりに来ました。



『りすのきょうだいと
ふしぎなたね』

小手鞠るい作
金の星社

きょうだい ひか たね
 りすの兄弟はふしぎな光るタネを
 み もり としょかん い かんちょう
 見つけました。森の図書館に行き、館長
 み
 に見せますが……。ふしぎなたねは何
 なのでしょう？



『天馬のゆめ』

ばんひろこ作
新日本出版社
定価：1512円(税込)

くんれんよう つく ちい ひこうき
 訓練用に作られた、小さな飛行機
 てんま てんま かる おおぞら
 「天馬」。天馬は軽くて大空をかけぬけ
 ることができました。ところが……。



『ちっちゃなきののは
なし』

ばんひろこ作
新日本出版社
定価：1512円(税込)

ちっちゃな木は幸せでした。葉っぱは
 あお ともだち あき
 青くしげり、友達もいっぱい！やがて秋
 が来て……。何かを手ばなす勇気を
 つた えほん
 伝える絵本です。



『シランカッタの
町で』

さえぐさひろこ / 作
フレーベル館

ふしぎなまんげきょうに導かれ、たどり
 すないろ まち
 ついた砂色の街・シランカッタ。そこでか
 ずきが出会ったのは「もうひとりの
 自分」キズカだった！



2018 読書感想画 (指定図書)



こうがくねん
高学年

ほん よ え
本を読んで絵をかいてみよう！



『弓を引く少年』

大塚菜生/作
国土社
定価：1404円(税込)

あこがれのハルおじの強い願いを
受けて、弦はまた馬に乗ることに。馬上
から弓を引的を射る、流鏝馬神事に
出るためだ。だが……。



『狐霊の檻』

廣嶋玲子/作
小峰書店
定価：1620円(税込)

富と権力をほしいままにする阿豪家に
とらわれた狐霊あぐりこ。あぐりこを
逃すため、少女は命をかけて阿豪家に
立ち向かう……。



『神隠しの教室』

山本悦子/作
童心社
定価：1728円(税込)

授業時間中に子ども達5人が姿を
消した。そうさくを続けるなか、子ども
達から連絡が。私達は今、もうひとつ
の学校にいます。



『ハルと歩いた』

西田俊也/作
徳間書店
定価：1620円(税込)

小学校を卒業した春休み、迷い犬の家
さがしをすることになった陽太。犬と
歩くと、町もまわりの人も、前とはちが
って見えて……。



『ぼくとベルさん』

フィリップ・ロイ
著

読み書きが苦手で、周囲との違いに
悩み苦しむ少年、エディ。電話の
発明家、ベルさんとの出会いが、彼の
人生を大きくかえていく。



『私の苦手なあの子』

朝比奈蓉子/作
ポプラ社

小学校最後の夏休みに出された「苦手
なものをこくふくする」宿題。ミヒロが
提出用紙に書いたのは、仲良くなれない
あの子の名前……。